

市民活動団体 応援コーナー

このコーナーは、毎月1日号で、市内で活動する皆さんの主催するイベントや会員募集を紹介するものです。掲載申込みの詳細は、市HPをご覧ください。
☎広報課 ☎983・2620

三島市 市民活動団体応援

9月1日号への掲載の申込みは、
7月21日(金)までに電子申請

(電子申請がご利用
いただけない場合
は、申込用紙を広報課
FAX 983・2719)



電子申請はこちら▶
(<https://logoform.jp/form/pqff/143867>)

※「電子申請」からお申込みください。



◀掲載基準などの詳細は
市ホームページ

子育て・教育

三島市私立幼稚園・こども園協会 「あそびの広場」

☎7月11日(火)午前9時50分(開場)、午前10時15分～11時30分 ☎商工会議所・TMOホール ☎幼稚園の先生と遊び、また劇を楽しんだり、リトミックの講師の指導のもと音楽に合わせて身体を動かし親子で楽しい時間を過ごす。子育て相談コーナーもあり ☎未就園の2・3歳児親子 ☎動きやすい服装で参加 ☎ ☎星園幼稚園 ☎975・7535

CoderDojo 三島 / 沼津 参加者募集

☎9月10日、11月12日、令和6年1月14日、3月10日(各日曜日)午前10時～正午 ☎静岡工科短期大学・沼津キャンパス ☎パソコンを使いプログラミングやロボットの操作など、思いついたことを自由に実践しましょう。 ☎小学3年生～中学生 ※小学生は保護者同伴 ☎先着10人 ☎パソコン ☎ ☎詳細、申込みは「CoderDojo 三島 / 沼津」ホームページ ※問い合わせは ☎kidswsn@gmail.com

文化

伝統文化和装礼法教室 ゆかたの着付けと日常マナー

☎8月1日(火)～3日(休)午前9時～午後3時 ☎市民文化会館・和室 ☎1,100円(ゆかた一式レンタル代) ※希望者のみ ☎小・中学生 ☎20人 ※応募多数時抽選 ☎ゆかた一式(レンタルあり)、足袋、タオル2枚、昼食、飲み物など ☎ ☎7月18日(火)までに①氏名②住所・電話番号③学校名・学年④ゆかたの貸出の有無を和装礼法教室 ☎mishimacity_oyakokyouhitsu@yahoo.co.jp

スポーツ・健康

初心者弓道教室

☎7月26日～11月8日(毎週水曜日)午後7時～9時(全15回) ☎三嶋大社・弓道場 ☎6,000円 ☎18歳以上 ☎20人 ☎ ☎7月19日(火)までに往復はがきに住所、氏名、生年月日、電話番号を記入し長谷川靖高 ☎411・0033 文教町2・32・8 ☎090・1984・4227

その他

がん哲学外来メディカル Cafe@ 三島

☎7月8日(出)、10月14日(出)午前10時～正午 ☎市民活動センター(本町タワー4階) ☎医療関係者が同席し、がん治療中の人、経験者が気軽にお話できるサロンです。 ※令和6年1月13日(出)開催予定 ☎がん治療中または経験者やその家族、友人 ※がんの種類や性別・年齢不問 ☎15人 ☎特定の治療法の推奨や宗教・政治目的、また発熱など体調不良の人は来場不可 ☎ ☎大橋 ☎mishima_gantetsu@yahoo.co.jp

池川明先生講演会「自分を大切にしますか？」 - 自分らしく生きる -

☎7月30日(日)午後6時～8時 ☎みしまプラザホテル ☎胎内記憶第一人者“池川明先生”による講演 ☎2,800円(小学生以下無料、高校生以下半額) ☎子育て世代または関心のある人 ☎50人 ※小学生以下は保護者同伴 ☎ ☎前日までに心音道 ☎973・8931 ※詳細は「心音道」ホームページ

第42回順天堂大学保健看護学部公開講座 「頑張らない森林療法」

☎8月6日(日)午後1時～2時30分 ☎順天堂大学・保健看護学部(オンライン参加あり) ☎岡美智代さん(群馬大学教授) ☎順天堂大学保健看護学部 ☎991・3111 ※オンライン参加の場合のみ、当学部ホームページ(トップページ)→講習会・公開講座)より申込み

シニアのための脳トレピアノ講座 お仲間募集

☎8月より月2回(主に日曜日、土・祝日もあり)午後1時～4時30分(うち60分間) ▶無料体験会(予約制): 7月29日(出)午後1時～4時(うち60分間) ☎生涯学習センター5階・音楽室 ☎グループで楽しく行う、ピアノ初心者向けのアンチエイジング脳トレピアノ講座です。 ☎一回2,000円(別途、楽器レンタル300円) ☎60歳程度から ☎ ☎7月20日(休)までに井上 ☎080・3313・0602

三島市五十雀山歩会 新会員募集

☎毎月1回(原則月末日曜日) ☎初・中・上級のコースがあり、年1回宿泊の特別山行をします。月に1回、下見登山・安全確認をして登山案内書を作成しています ☎ ▶年会費: 2,000円 ▶参加費実費: 4,000円程度 ☎成年男女 ☎ ☎大村 ☎090・3968・1603

【凡例】 ☎とき・☎場所・☎内容・☎講師・☎費用(記載なしは無料)・☎対象・☎定員・☎持ち物・☎注意事項・☎申込み(記載なしは不要)・☎問合せ

歴ゆみ小箱

No.421

郷土ゆかりの画家

おおもたまさお
大沼貞夫

楽寿園内の郷土資料館では、企画展「学校の美術品展 Part 1」を10月1日(日)まで開催しています。

郷土資料館 (楽寿園内) ☎ 971・8228

市内の学校では、卒業生や地域の人々から寄贈された郷土ゆかりの芸術家の作品を中心に、多くの美術資料が今日まで受け継がれてきました。それらは玄関や廊下、会議室などに飾られ、学校に通う子どもたちがいつでも見られるようになっていきます。

今回は現在開催中の企画展「学校の美術品展 Part 1」で取り扱う画家の中から大沼貞夫氏(一九三〇―二〇一四)について紹介します。

大沼貞夫氏は昭和五年(一九三〇)、沼津市に生まれました。大学は武蔵野美術大学西洋画科に進学し、首席で卒業しています。また、在学中には独立美術展(現・独立展)に入選、二十五周年記念展奨励賞受賞を機に独立美術協会(戦前から続く洋画家団体)の会友に推挙されるなど、二十代のうちから洋

画界で頭角を現していきました。大学卒業後は公立中学校の美術教師としての道を選びました。昭和三十九年には三島市の文化使節として、姉妹都市バサデyna市(アメリカ合衆国カルフォルニア州)の小中学校で美術教育の視察・指導をしています。退職後も三島市美術展の審査員や三島美術協会会長を務めるなど、地域の美術普及に貢献されました。

大沼氏はそうした教育活動のかたわら、自身の作品制作にも精力的に取り組みました。その作品群の一部は平成四年(一九九二)に日象展に入選したほか、東京都知事賞、国土庁長官賞などを受賞しています。

大沼氏は若いころから人物画を多く描き、その中で新しい表現に挑戦し続けていました。三十代で世界一周を体験した後は、主に中近東やシル



▲《タイの少女》大沼貞夫 沢地小学校蔵

クロードを舞台とした至福に満ちた人間像を好んで描いています。また、年を重ねるにつれて「温故創新」(過去の事実を研究して新しいことを知るだけでなく、それを形にして創り上げていくこと)という新たなテーマに挑戦しています。世界の文化遺産や古典などを数多く取材して、構想的な作品を製作するようになりました。

この《タイの少女》は平成十五年(二〇〇三)、大沼氏が七十三歳の時に作成し、沢地小学校に寄贈されたものです。この時期の大沼氏が試みた新たな表現手法であるパーミリアン、鮮やかな赤の色彩が印象的な作品です。

わたしの

おじいちゃん
おばあちゃん

当番 うさぎわ かほさん

私のおじいちゃん、おばあちゃん
は世界一のおじいちゃんおばあちゃんです。おじいちゃんは大工さんでとつても力もちで元気でよく遊んでくれます。おじいちゃんと一緒にいると時間をわすれてしまうくらいとつても楽しいです。おばあちゃんは料理がとつても上手で特にオムライスが大好きです。おばあちゃんの作るオムライスには、生クリームが入っているの、フワフワしていて、たくさん食べることが出来ます。二人とも大切な家族なので百才まで生きてほしいです。



細井 巧夫(65才) 息子(64才)
宇佐川 花帆(錦細小 6年)